

AMATEUR CONCERT



芦屋交響楽団

ASHIYA SYMPHONY ORCHESTRA

第78回定期演奏会

The 78th Concert

指揮：藤岡 幸夫

Conductor : FUJIOKA Sachio

P. チャイコフスキー：幻想序曲「ロメオとジュリエット」

P. Tchaikovsky : "Romeo and Juliet" Fantasy Overture

F. デーリヤス：歌劇「村のロメオとジュリエット」より間奏曲「楽園への道」

F. Delius : The Walk to the Paradise Garden (Intermezzo from "A Village Romeo and Juliet")

A. ブルックナー：交響曲第4番 変ホ長調「ロマンティック」

A. Bruckner : Symphony No.4 in E flat major "Romantic"



2012年 10月8日(月・祝) 開場15:00 開演16:00

16:00, Monday, October 8, 2012

ザ・シンフォニーホール

The Symphony Hall

¥2,000 当日の座席指定券への交換は14:30より行います。開演直前は窓口が混雑しますので、お早めにお越し下さい。

□前売りプレイガイド

座席指定済みチケットをお買い求めいただけます。

◇店頭・電話・インターネットにて

電子チケットのみ 0570-02-9999/Pコード176-252

ローソンチケット 0570-000-407/Lコード56358

◇店頭窓口のみ

ABCチケットセンター（窓口販売のみ）

□主催：芦屋交響楽団

□後援：兵庫県／芦屋市／兵庫県オーケストラ協議会
／神戸新聞社

□お問い合わせ：芦屋交響楽団 事務局

所在地：〒659-0015 芦屋市楠町 4-7

電話：090-3671-4148(携帯)

電子メール：asoinfo@ashikyo.info

ホームページ：http://we-love-music.ashikyo.info/

◎未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

指揮者：藤岡 幸夫 Conductor : FUJIOKA Sachio

1962年東京生まれ。幼少よりピアノ、チェロを学ぶ。故渡邊暁雄の最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

慶応義塾大学文学部卒。日本フィル指揮研究員を経て90年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。在学中は奨学金特待生に選ばれる他、数多くの賞を受賞。92年マンチェスターにて最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を日本人にもかかわらず特例で受賞。同年ルトスワフスキ・フェスティバルにて作曲者の前で「管弦楽のための協奏曲」を指揮、英ガーディアン紙に「計りしれなく将来を約束された指揮者」と絶賛される。

93年BBCフィルハーモニックの定期演奏会に出演、「タイムズ」紙などで高く評価され94年に同オーケストラの副指揮者に就任。94年にロンドンの夏恒例の名物「プロムス」に同オケを振りデビュー、大成功を収める。以後ロイヤルフィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル、をはじめ数多くの海外オーケストラに客演。

06年スペイン国立オヴィエド歌劇場にて「ねじの回転」でスペイン・オペラにデビュー、その上演が06年度スペインの新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。09年には同劇場にて「ナクス島のアリアドネ」で再客演、ふたたび大成功を収め、すぐに14年の「蝶々夫人」の客演が決まった。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団指揮者を歴任し、現在関西フィルハーモニー首席指揮者。同楽団とは毎年40公演以上を指揮して13年目のシーズンを迎え、その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了し、高い評価を得ている。

英シャンドスと契約、これまでにBBCフィルとCDを8枚リリース。また関西フィルとはALMRECORDSにシベリウス交響曲全曲録音を進行中。NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮を務めるなど、活躍の場はいとまがない。

2002年度渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。



(C) Megu

公式ファンサイト：<http://www.fujioka-sachio.com>

芦屋交響楽団 ASHIYA SYMPHONY ORCHESTRA

1967年7名の有志により『芦屋ポップスオーケストラ』として発足。1970年『芦屋交響楽団』に改称し、故松島正之助団長の尽力、さらに1977年故芥川也寸志氏を音楽監督に招聘したことにより、現在の「芦響」の礎が築かれる。トレーナーとして稲庭達氏(弦)、待永望氏(管)、呉信一氏(金管)を、また指揮者には近年、山下一史氏、松尾葉子氏、黒岩英臣氏、湯浅卓雄氏、本名徹次氏らを迎えている。

故芥川氏の「アマチュア音楽は音楽の本道である」の精神に基づき、自立した運営を基盤とする真のアマチュア音楽愛好家集団として、芦屋市民センターを拠点に熱意あふれる音楽活動を続けており、年2回の定期公演を中心に演奏活動を行っている。1993年ヨーロッパ演奏旅行(ベルリン、ウィーン、アイゼンシュタット)のほか、2001年故松島団長の故郷松江での演奏会や、2006年ベトナム国立交響楽団との合同演奏会を含む演奏旅行(ハノイ)に続き、2007年には創立40周年記念演奏会として東京公演を行った。

音楽作品への意欲的な取り組みや地元での地道な活動が評価され、これまで、1986年芦屋市民文化賞、1992年兵庫県教職員組合芸術文化奨励賞、1997年アマチュア団体初の兵庫県芸術奨励賞を受賞のほか、2010年芦屋市市政功労者として表彰される。

普段は仕事や家庭を持つ普通の社会人たちが、愛する音楽に真摯に取り組むと同時に、笑いも忘れず、練習・演奏会・宴会のすべてを満喫し、燃焼し尽くす、そんなアマチュア精神に満ち満ちた、熱きオーケストラを目指している。現在団員数約110名。



芦屋交響楽団

1967 ASHIYA SYMPHONY ORCHESTRA

第78回定期演奏会

今回のご案内

今回は関フィルの首席指揮者として関西でも多くの活動をされている藤岡幸夫氏の指揮で、「ロマンティック」なプログラムをお送りします。

幻想序曲「ロメオとジュリエット」は、二人の運命を暗示するような印象的な序奏で始まるチャイコフスキーの名曲。もう一つのロメオとジュリエットは、藤岡氏となじみの深い英国の作曲家ディーリアスの歌劇からの間奏曲。さわやかな響きの秀作です。

そしてメインは、芦響として8番、9番に続き3曲目となるブルックナーの交響曲第4番「ロマンティック」(ノヴァーク版第2稿)。初顔合わせとなる藤岡氏のタクトのもと、厚い熱い演奏をお届けします。

今後の演奏会(予定)

第79回定期演奏会

- 公演日：2013年5月12日(日)
- 会場：ザ・シンフォニーホール
- 指揮：海老原 光

第80回定期演奏会

- 公演日：2013年10月19日(土)
- 会場：兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
- 指揮：松尾葉子

団員募集のお知らせ

芦響では各パート随時団員を募集しています。最新の募集状況は当団Webサイトにてご確認ください。
<http://we-love-music.ashikyoo.info/>

ザ・シンフォニーホール

〒531-8501 大阪市北区大淀南2-3-3

<http://asahi.co.jp/symphony/>

◎電車をご利用の方

- JR大環状線福島駅から北へ徒歩約7分
- JR東西線新福島駅①番出口から北へ徒歩約10分
- 阪神電車福島駅②番出口から北へ徒歩約10分
- JR大阪駅から西へ徒歩約15分

◎バスをご利用の方

- 大阪市バス：JR大阪駅・歩道のりば(駅東側の高架下)から41系統
- 阪急バス：JR大阪駅北側バスターミナルから18系統
いずれも「大淀南1丁目」下車、南へ徒歩約1分

◎タクシーをご利用の方

- JR大阪駅の北西側(伊勢丹側)ノースゲートビル2階
タクシー乗り場より乗車約5分

